

発行所  
**石川県保険医協会**  
 〒920-0902 金沢市尾張町1丁目9番11号  
 尾張町レジデンス2F  
 電話 (076) 222-5373番  
 FAX (076) 231-5156番  
 発行人 高松弘明  
 印刷所 ソノダ印刷株式会社  
 購読料 1年間5,000円(〒共)  
 (※本紙の購読料は会費に含まれます)

# 石川保険医新聞

**納涼特集号**

○本号は未入会の先生にもお送りしました。先生のご入会を心よりお待ちしております。



幽谷の  
 夏爽やかな  
 子かや  
 らや  
 円居

としお

●写真/力丸 修(金沢市・皮、泌尿科)  
 ●俳句/栗野利雄(金沢市・内科)  
 —写真は吉野谷村・尾添川溪谷—

## 医心凡語

「上正しからざれば下乱る」の諺は、洋の東西を問わず新旧時代を超えて万世不易の鉄則である。終戦を境に日本は変わった。

日本古来の淳風美俗は姿を消し、アメリカニズムによるアメリカ文化が浸透し始めた。今日本は第二のフイリピン化の運命にある。日本の為政者は未だこれに気付いていないのでは？

政策よりは派閥闘争に明け暮れ、私利私欲に泥まみれ、清廉潔白の気概は地を払い金権政治に浮身をやつし、民族古来の伝統的精神は失われ、黄金の前には倫理観も節度感も影薄れ恥も外聞もない世紀末の世相が浮かび上がってきた。正に第二のインドネシア化である。

諸悪の根源はもちろん、政界の腐敗墮落にその端を発し百鬼夜行、止まることを知らない。そもそも経済界のバブル崩壊現象も、現にその総元締め大蔵官僚の綱紀紊乱に基因があり、橋本前首相自身、かつて大蔵大臣の要職に在ったころ、すでにバブルの前兆が発生していたのである。国政の舵取りを誤り事ここに至る。全国民周知の大失政である。

為政者たるものすべからず「上正しからざれば下再び乱る」の哲学の意を体し、今からでも遅くはない、当事者一同襟を正して国家百年の計の確立に死力を尽くし、名誉挽回を急いでもらいたい。



# 第13回保団連医療研究集会inくまもと

## ●開催日時

1998年

11月7日(土) 18:00~19:50

11月8日(日) 9:00~16:00

## ●メインテーマ

# 「いのちと環境」

## ●会場

# ニュースカイホテル

熊本市東阿弥陀寺町2 TEL096-354-2111

(交通) ●熊本空港から空港リムジンバスでホテル前まで約45分

●JR熊本駅から路面電車で1停留所、祇園橋下車すぐ

## ●主な企画

《1日目—11月7日(土)》

### ◆全体集会(18:00~19:50)【一般公開】

記念講演「水俣が映す世界」 講師 原田正純 熊本大学医学部助教

《2日目—11月8日(日)》

### ◆分科会(9:00~16:00)

・第1分科会—「在宅医療・介護の向上をめざして」(演題発表と討論)

・第2分科会—「日常診療の工夫」(演題発表と討論)

・第3分科会—「私の歯科診療」(演題発表と討論)

・第4分科会—「生命の源を考える」【一般公開】(午前に演題発表と討論)

☆午後は環境ホルモンに関する特別講演

・第5分科会—「医学史・医療運動史」【一般公開】(午前に演題発表と討論)

☆午後は「日本の近代社会の形成過程における医療行政の功罪」のテーマで  
パネルディスカッション

・第6分科会—「日常診療と医療情報システム」(演題発表と討論)

### ◆特別企画【一般公開】 パネルディスカッション

「医療と報道」— 9:30~12:00

「インフォームドコンセント」— 13:00~15:30

### ◆遠隔診療デモンストレーション

### ◆オプション企画(阿蘇、天草日帰りバスツアー)

主催:全国保険医団体連合会 主務:熊本県保険医協会

◎参加のお申し込みは石川県保険医協会まで ☎076-222-5373

# スピード血沈台HOK405

西ドイツ・ドレイゲル社製

承認番号60B輸518

① 35,000

此の「スピード血沈台HOK405型」は西ドイツDräger社の製品で、堅牢、優美、かつ、正確な沈降速度の数値が超スピードで測定されます。使用方法は従来の血沈測定と、大きな違いはありません。血沈ピペットを所定の位置に立て、下部より、グエン酸混合液の血液2.0ccを入れて下さい。後はピペット固定部分を60°に傾けます(止る所で正確に60°になります)。以上の操作で、今までの1時間値が6分で又、2時間値が9分間で測定出来ます。皆様の労力が大巾に軽減されます。

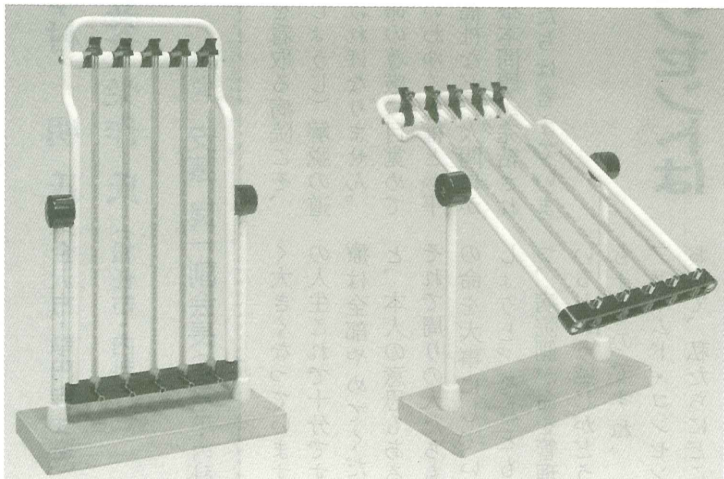
本器は血液中の赤血球の沈降速度(血沈)を測定するピペット5本立の傾斜迅速赤沈測定器械であって(写真)基台・枠・支柱・球面受け枠・押え機構の各部より構成されている。

基台は人造大理石を使用し底面以外は磨き仕上げされており、枠はアルミ管又はアルミ棒を使用し白焼付塗装をほどこしてある。支柱はアルミ白焼付塗装及び樹脂を使用し樹脂製支柱座により基台に取り付けられている。球面受け枠は樹脂にて作成されており、押え機構は樹脂製押え具をスプリング内蔵の上アルミ棒を通じ

ン打ち固定してあり、特殊カラーはスプリング作用により0~25°開閉するようになっている。

球面受け枠にはビニール製球面受け座が組み込めるよう5ヶの円座型切り込みが設けてあり球面受け座に球面受け金具を挿入する。球面受け金具には小孔が設けてあり採血注射器を差し込み注入後30度下方に傾けることにより小孔は球面受け座に接合し注入された血柱を遮断するようになっている。支柱にはスプリングが取り付けられており枠を正確に60°傾斜して固定出来るよう切り込みが設けられている。

ご注文・お問い合わせは  
**福井医療株式会社まで**  
☎076(237)6400



カタログより転載

このコーナーの原稿を募集しています



(その31)

## これは便利! スピード血沈台

高松 弘明(金沢市・内科)

約十一年前、一九八八年二月号の本紙に、このスピード血沈台を紹介しました。以来、今日まで重宝して使っています。非特異的検査ですが、捨てがたい味があります。何よりも、従来の一時間値を六分、二時間値を九分と、時間を大幅に短縮できるのが魅力です。

# 間違いではありません! 1時間=6分なのです。

血沈検査の時間短縮を考えたことはありませんか?

今では少なくなった、手作り検査の一つに加えてみたらいかがでしょうか。(保険点数十二点)

〇〇〇〇〇 日常診療におけるあんなこと・こんなこと 〇〇〇〇〇

対談

# 「生と死と医療」

生とは？死とは？の問いかけは、古く新しい人類永遠の哲学でしょう。さらに、生死と医学の関わりともなれば、疾病の解明と治療を使命とした医学にとつては、避けて通れない課題といえます。

近年、患者の人權論議にともない、尊厳死か延命処置か、あるいはガン告知や脳死判定など終末医療の在り方が厳しく問われています。

そこで編集部は「生と死と医療」のテーマでの対談を企画して、真宗大谷派幸田寺(金沢市金石)の

住職で、県BBC連盟会長、保護司、金沢教区教学主任研究員などを歴任され、ピハラー活動もされている幸村明氏と、当協会顧問の開業医、金大しらゆり会会長でもあり、尊厳死やホスピスケアなどに造詣の深い登谷栄作氏をお迎えしました。

お二人の熱心で貴重な話題は、約二万字の原稿に達し、それを約四分の一にまとめた掲載となりました。

なお、お一人からあらかじめ貴重な資料を多々頂戴しましたことも感謝いたします。

## 命は生死するもの 死は人生を完結する

【司会】「生と死と医療」というテーマは、今後ますます重要視されてくる問題だと思えますし、重要視されなければならぬ問題だと思います。

最初に宗教家の立場から、幸村さんに「生と死」についてお話いただけますか。

【幸村】私たちは「生」と「死」と切らずに「生死(しじうじ)」という一つの単語として扱います。つまり命は生死(しじうじ)するもの、縁によっていつでも死ぬ命であるのとらえております。

呼吸や心臓が止まったという科学的客観的に見る「生命」の命と、人間的精神的な意味の「いのち」というふうに分けます。「生命」の場合、死体になりますと硬直して冷たくなりま

す。顔は布で覆われ、僧侶は枕経をあげます。「冥」という字はもと「死者の面を覆う布」を意味します。

【司会】「生と死と医療」というテーマは、今後ますます重要視されてくる問題だと思えますし、重要視されなければならぬ問題だと思います。

【幸村】私たちは「生」と「死」と切らずに「生死(しじうじ)」という一つの単語として扱います。つまり命は生死(しじうじ)するもの、縁によっていつでも死ぬ命であるのとらえております。

呼吸や心臓が止まったという科学的客観的に見る「生命」の命と、人間的精神的な意味の「いのち」というふうに分けます。「生命」の場合、死体になりますと硬直して冷たくなりま

すから、四十歳で死のうが八十歳で死のうが、自分の生きる意味があればどこで切れてもよく、冥福を祈るとか安らかに眠りく

【司会】「生と死と医療」というテーマは、今後ますます重要視されてくる問題だと思えますし、重要視されなければならぬ問題だと思います。

【幸村】私たちは「生」と「死」と切らずに「生死(しじうじ)」という一つの単語として扱います。つまり命は生死(しじうじ)するもの、縁によっていつでも死ぬ命であるのとらえております。

出席者

幸村 明氏 (金沢市・幸田寺住職)

登谷 栄作氏 (松任市・内科)

司会 安藤 良一 副会長 (金沢市・内科)

## 命の尊厳に目覚めよう 平和や福祉が完結する

【司会】「生と死と医療」というテーマは、今後ますます重要視されてくる問題だと思えますし、重要視されなければならぬ問題だと思います。

【幸村】私たちは「生」と「死」と切らずに「生死(しじうじ)」という一つの単語として扱います。つまり命は生死(しじうじ)するもの、縁によっていつでも死ぬ命であるのとらえております。



登谷 栄作氏

【司会】「生と死と医療」というテーマは、今後ますます重要視されてくる問題だと思えますし、重要視されなければならぬ問題だと思います。

【幸村】私たちは「生」と「死」と切らずに「生死(しじうじ)」という一つの単語として扱います。つまり命は生死(しじうじ)するもの、縁によっていつでも死ぬ命であるのとらえております。

(五面につづく)



生と死は切り離して考えるべきでないという考えが一致した対談  
(左から登谷栄作氏、幸村明氏、司会の安藤良一副会長)

### 充実した人生こそ 静寂な死を与える

【幸村】それをぜひ強調したいです。それは医者の思い上がりです。そういうことはわれわれ医者が支配すべきことではない。

【司会】「がんの告知」あるいは最後にどういうふうになるからとなく、つなごうことについて、登谷先生のご意見をお願いします。【登谷】それは医者として

【幸村】それは医者の思い上がりです。そういうことはわれわれ医者が支配すべきことではない。お別れでもあったわけですから、今はそれがなくなり、生と死が分断されてしまっているんです。

【司会】お話を聞きしていると、お二人は同じことをおっしゃっているように感じます。生と死は切り離すべきものではなく、つながっているんだと。【登谷】そうです。充実した一日は安らかな眠りを与え、充実した人生は静寂な死を与えてくれる。日本は

### 死は医学の敗北にあらず 延命だけが医学にあらず

【幸村】「一切衆生悉有仏性」ということで生命の質の問題を申し上げたわけです。それと末期医療の在り方について、大切な人が来て

【司会】医療と宗教の間には誤解があったということでしょうか。【幸村】医療側と宗教側と、普段からいろいろ話しか合う必要がありませぬ。お医者さんも死ぬんですから【登谷】そのとおりです。【司会】病院とわれわれ開業医では考え方に幾分開

【幸村】医療と宗教の間には誤解があったということでしょうか。【登谷】出生、病气、老化に對しては対応する医学がある。けれども最後の死に對しては、医学の敗北と

【幸村】命を延ばすとか苦痛を与えるかという問題の前に、その人の人生は終わったかもしれないというものがあれば、途中で切れてもいいんです。死期を早めるかどうかの問題じゃなく、その人の生命観とか人生観とかに關係すると思

【幸村】お医者さんが私の命を勝手に決めてくれるな、これは私の命だから自分の勝手にさせてくださいと、これは大切なことだと思

【司会】それは、お医者さん一人で悩むべきことではないと思うのです。【登谷】医療と宗教とが連携しなければ、この問題の解決はできませんね。

【幸村】ただ、いわゆる死後観、他界観ですね、命終るとそれで完結ですという宗教と、一方で、死んだ後、霊がこうなっておりますとか説明する宗教があるんです。そうすると医療側との関係がおかしくなってくると思うんです。

【司会】病院の末期医療と在宅での末期医療についてどうでしょう。【幸村】いつも温かくて響き合うような家族関係だつたら、在宅ケアはできると思



幸村 明氏

### 告知「脳死」の問題こそ 医療と宗教の連携で

【司会】それを医療の立場としてどう判断するかという

【登谷】これは一番重要な問題ですね。「がんの告知」ということにも関わる。がんを隠して治療すれば、一

【幸村】いつも温かくて響き合うような家族関係だつたら、在宅ケアはできると思

【司会】もう一つ大事なお話、「脳死」の問題がある。現在では脳死状態が死と認められ、臓器提供

【幸村】科学的な問題については十分に理解できないのですが、しかし脳死は死だと決め、臓器移植を急ぐとすると、やっぱり問題だと思

【司会】もう一つの問題点は、受け手側の問題です。臓器をいただいで、それで単に長生きするということだけでは、提供した人(遺族の人も)

### 国民の信頼は 医の倫理から

【登谷】人間は人それぞれが絶対的に必要です。でも、その前に医の倫理があるという

【司会】本日は大変有意義な対談でした。今後も様々な角度から生と死と医療について考えていかなければならないと思います。本日はありがとうございました。

【幸村】ただ、いわゆる死後観、他界観ですね、命終るとそれで完結ですという宗教と、一方で、死んだ後、霊がこうなっておりますとか説明する宗教があるんです。そうすると医療側との関係がおかしくなってくると思うんです。

【司会】病院の末期医療と在宅での末期医療についてどうでしょう。【幸村】いつも温かくて響き合うような家族関係だつたら、在宅ケアはできると思



### 西山進 [くらしの風景] 7のまちがい

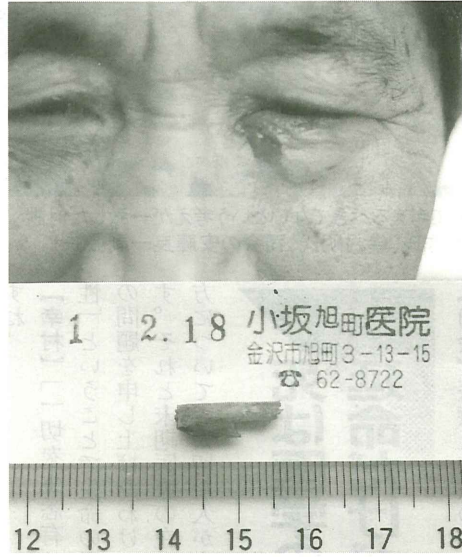


(答え8面)

## 「会員投稿」 こわーい話

# 眼に竹槍が

小坂 進 (金沢市・外科)



木枯らしが吹き荒れた昭和六十三年十一月二十二日の朝。医院の玄関を開けると、左眼を手で押さえた老翁がうずくまっていた。  
昨夜バタン・バタンというさい納屋の戸を閉めに出て、水溜まりに足をとられて垣根に激突したという。  
手を除けて診察すると、左下眼瞼内角に小さな創があり、消毒すると痛がつて透明な液が迸り出る。涙液なればと考えているところへ、出勤前に胃内視鏡を済ませる予約の方もみえたので、スタッフの揃った総合病院に行ってもらった。

平成に年号が代わって二月十八日。あの老翁が風邪で来診した。真冬のサンングラスを訝(いぶか)ると、左眼瞼の創がまだ治らない。眼帯は片目で危ないので……とのこと。  
その創の外側が腫脹し押

すと膿が出るので、そこを細いピンセットで探ってみると、コツコツと硬いものに当たる。そこでモスキート鉗子で掴み、ゆさぶると、悲鳴をあげてのけ反ったはずみに、ズボツと抜けた。  
八十八日の間、人体内で

## 「会員投稿」 こわーい話

# うねり

大石 博司 (金沢市・産婦人科)

ゆつくりと海の底が動いている……と思った。  
水深二、三尋の海底にある岩石が、すーっと遠のいていったかと思うと、しばらくして、ずつと近づいてくる。海面に浮きながら、水中メガネを透して海中のサザエを探している私の周辺には、波の音もなければ背中にあたる水のしぶきも感じない。  
その日のサザエは豊漁だった。門前町の鹿磯と深見の部落の間にある「はぜの間」には、棚のように海中に突き出た岩場がある。これが礁というもののなか。遠目には分からないが、二尋、三尋の深さの岩盤の上に直径数メートルの岩石が接するようにころがり、それに海藻がびっしりと着いていた。その岩と岩の間にサザエがいる。終戦の翌年にはサザエは貴重品であった。また、十三歳の私は十二歳の時とは違って

温もってきて、暖房がまだ効いてこない診察室で急に取り出され、かすかに湯気を上げている異物は竹の破片であった。転んだとき垣根の割れ竹が左眼の下に突き刺さり、骨にぶつかって、外側にターンして折れ、その断片がフック状にばれ縫って貰ったが……。  
さしもの創も数日で癒え涙もつくらずにすんだが、平成八年三月一日、頭に包帯をして現れた。旅行中に転んで静岡の病院に運ばれ縫って貰ったが……。  
普通、海辺に住んでいる子供たちにとって、岩場での泳ぎは砂の海岸での泳ぎより容易である。泳ぎ着く目標までの距離は決まっておろ、途中つらくとも、なんとか頑張れば絶対泳ぎ切れる。しかし、砂の海岸ではそうはいかない。波の高低日には、打ち寄せた海水が沖に向かって川のように戻っていく。その流れに入ると、泳いでも泳いでも岸にたどりつけないこともある。  
ついに私は陸岸の岩場の近くにきた。凸凹の激しい巨大な岩が連なっている。その中で比較的小さく海面に近い岩の上に、追い風の大きなウネリに乗った私は、ふわーと持ち上げられた。  
(これはうまくいった)  
水が引くと、岩の斜面にひっかかる……つもりの私の体は、岩の上に止まりきらず波の引きとともに、ズ

## 新規開業医懇談会のご案内

テーマ ①開業医のロマンを語る  
②新規開業医のための医院経営と税務対策  
報告者 ①石川県保険医協会理事 西田 直巳氏  
小川 滋彦氏  
②石川県保険医協会顧問税理士 中村 栄希氏  
とき 9月26日(土) 午後6時～午後9時  
ところ アパホテル金沢駅前1階宴会場  
(金沢市広岡1-9-28 電話231-8111)

参加申し込みは協会までお電話で ☎076(222)5373

ズブーと後下方へずり落ちてはじめた。岩面に爪を立て両手両足を広げて岩にしがみついても、引く力は強くて体は止まり切らなかつた。当然、私は水の中へ落ちるものと思っていた。ところなが、落ちても落ちてもなかなか水にぶち当たらない。ついに二、三メートルはある岩間の底へ激突した。岩間の空間は小さく、それを満たす海水も少ないので、引き波の時にはほとんどなくなるからである。足、腰、胸、肘を打撲した。しかし、痛みを感じずとも、周囲の岩間から

【会員投稿】

# 小谷城

紺谷 信夫 (松任市・内科)

湖国近江は歴史の宝庫である。私の住む松任市からは近く、休日の早朝に出発すれば、数カ所の史跡を訪れ日帰りも可能だ。

小谷城は伊吹山系の支脈に築かれた典型的な山城で、三代に渡って湖北に覇を唱えた浅井氏の居城であり、山城であるが故に開発にはほど遠く、遺跡を良く残す。山頂郡の本城域付近まで、舗装された林道があり車で登ることが出来る。

永禄十年(一五六七)、信



JR河毛駅前にある浅井長政とお市の銅像をバックにする紺谷先生ご子息

長は妹お市を長政に嫁がせ、織田、浅井の同盟を成立させた。翌年、南近江の六角氏を一蹴して上洛を果たした信長は、永禄十三年(一五七〇)四月二十日、

越前の朝倉義景討伐の軍をおこした。この時、長政は朝倉と結び、織田に反旗を翻した。

信長は、越前、金ヶ崎において腹背に敵を受け、撤退を余儀なくされた。同年の六月二十八日、織田・徳川連合軍二万九千と浅井・

【会員投稿】

## 若い医師よ！ 中国に行きませんか？

宮本 一也 (金沢市・歯科)

朝倉連合軍一万八千とが姉川で激突する。この時の陣形は織田軍が浅井軍と、徳川軍が朝倉軍と闘う形となった。浅井軍は奮戦し、

織田軍、十二段の構えを一段まで攻め破った。しかし、朝倉軍が徳川勢柳原康政隊の右側面攻撃により崩れ、浅井軍も小谷城へと引きあげた。

天正元年(一五七三)八月二十八日、小谷城は孤立無援の中で落城する。翌年の年賀の席で信長は、浅井久政、長政父子と、朝倉義景の三人のドクロに金箔を施し、諸将の前で披露した。浅井氏滅亡後、湖北三郡を与えられた秀吉は、居

昨日見たテレビの話です。

日本で最新の眼科学の修行を積んだ中国の若い眼科医がいる。彼は考えた。「自分はどこから見ても中国人である。中国人のために尽くすしか道はない」という次第で、彼は中国の奥地で個人開業をした。病院勤務は自分の理想達成のためにあえて避けた。

中国には十一億人の国民に対して眼科医が二万人しかいないという。日本人一億一千万で言えば二千人。石川県で言えば二十人の眼科医で全県民を診る計算になる。人々は貧しく容易に医療を受けられない社会情勢だ。

健康保険もないようだ。

一人暮らしの老人が目が見えにくくなった。しかし、医者には行けない。失明すれば一人では暮らせないことが分かっていて、失明即だれも面倒をみてくれない。怖い。だが、現実的に医者に行くゆとりも交通手段もない。また子どもで手遅れになって失明するケースも多い。

そんな環境の真ん中で、医師を始め従業員の情熱は最高に燃えている。院内では「私は奉仕する」が合言葉だ。この眼科医はお金がない人には無料で治療を行うし手術もする。病室などは日本の病院の上等の個室以上の広さがあり清潔だった。白内障の手術だったが顕微鏡を用いて行っていた。

一人暮らしの老人が目が見えにくくなった。しかし、ピンとしていた。口コミで患者が押しかけると、さらに彼らは巡回バスで自分の方から出かけていく。患者は巡回バスの前に長い行列を作る。院長の目は輝いている。

私は素晴らしいと思うと同時に、経営はどうなるのだろうか、再生産はできるのか、いろいろ疑問が湧いてきた。中・長期的にみて、この眼科医の今後の姿をぜひ知りたいものだ。看護婦が十人ほどいて、医療機械も新しいものが入っていた。たぶん最新の外国製機器だろう。医院の建物も大きく清潔だった。赤ひげの手法は現今の資本主義の日本ではすぐに矛盾

【会員投稿】

## 不景気と賂

浅野 繁尚 (金沢市・内科)

にぶつかり、自己消滅せざるを得ない方式だと思う。日本では健康保険制度が国民に適応されているし、他の諸制度も行き届き、制度を超えた個人的行動や主義主張を行う余地は限りなくゼロに近い。個人が富の再配分をすることは今では大変に困難である。

もし行われていれば何か裏があると思わざるを得ないほどである。そして中国と比べると比較にならないほど一般社会情勢は良いが、それ故の長年にわたる問題が山積しているのも事実である。

Hさんが言った。「いくら中国でも話が旨すぎないか？ 空中楼阁であるまいし、仕掛けがなければ空中にお城が浮かぶわけがないよ、キミ……」

わいろの本来本元は中国である。ある男が官位を得るために夜密かに大金を持つて宰相の宅を訪れた。「だれも見えないから受け取ってください」。

主人は、「そんなことはない。天知る地知る我知る君知る、四人も知っていると、品物は持つて帰りな」と断った。これは二千年も前の話。近くは日清戦争のあと、清の全権李鴻章に多額のわいろを贈って、日本が台湾、澎湖島、遼東半島、賠償金二億テールを一度は手にした。しかしあま

りに破格の取得に独、仏、露が干渉して遼東半島は清に返した。いわゆる三国干渉である。李は大金で国を売ったのである。こんなことは日本の教科書には書いてなかったが、豪州の新聞記者夫妻の書いた日露戦争全史で知った。

先日、卯辰山へ登っている朝の散歩仲間からたずねられたが、このごろ不景気で医者も救急隊の隊員に賂(まいない)を贈って患者を送ってもらっているというがほんとうですか？と。これは四十年前も前から医者

仲間であつたが、近ごろのよう一般人からこのように言われることはなかった。救急隊員にまいないを送る者か一人や二人という間は分らないが、あまりにたくさんとなると、ちまたのうわさとなる。今日のように不景気になると、おもしろおかしい世間話の対象ともなってくる。医者の品位を下げることになる。心すべきことである。

1998年度版

# 病院マップ 完成

本年度版『病院マップ』ができました。会員には一冊無料でお送りします。

ご活用いただければ幸いです。

# シリーズ 介護保険 ②

## 「いわゆるケアプラン」作成の実態について あるMSWの日常から

金沢リハビリテーション病院MSW 加藤 賀代子

MSW(医療ソーシャルワーカー)になって三年余り経過した。患者さんからは「大変な仕事ね」とねぎらいの言葉をかけてもらえらるようになった反面、職場の人たちからは未だ「MSWは何をしているか見えない」と思われていることも否めない。

### 【事例紹介】

慢性関節リウマチで通院治療を受けていた八十歳のA子さん、脳梗塞のため某病院に入院となった。そこで急性期の治療を終え、当院へ転院となる。A子さんと同居している息子さんは主治医に向かって「(A子は)今まで何でも自分でしとったさかい、せめてトイレだけでもできるようにならんかね」と言った。数カ月間リハビリテーションを行った結果、ポータブルトイレの自立まで何とか可能となる。本人も早く家に

帰りたいと言っている。しかし、息子さんは主治医に向かって言う。「先生、こんなに良くなつたらなら歩けるようになるまで病院においでといってもらえんかね」と……。

少し平易な言葉で言い換えて、「歩くことは無理である」という事実認識をしてもらう。

介護を押し付けるのではなく「介護をするのは本当に大変なことだと思います」と、家族の気持ちにも

耳を傾けている姿勢を示す。すると外泊時のトラブルや家で入浴させることに不安を抱えていることなどを話してくれ、介護者になる妻(A子から見ると嫁)に気を使っていることも伺えた。自分の母親と妻の間で葛藤する息子さんの立場を理解しつつ「いろんな福祉のサービスを使えば安心して在宅療養が可能になる

四、入浴サービスの件でケースを受け渡したところ、市場開放の結果、外資企業が参入し、国内資本の企業が淘汰される現象。

この場合は、ポータブルトイレ、ベッドの柵の取り付け(家族で準備)、訪問入浴サービス導入、医学管理は通院困難なため、B病室から往診と訪問看護を提案した。念のため、主な介護者になる息子さんの妻には、手紙でこの間の経過と「ケアプラン」について伝え、後日面談し、同意を得、どの程度介護できるか確認した。

その結果、入浴車の利用は可能であることが確認された。訪問入浴サービスが開

石川県医療ソーシャルワーカー協会主催の研修会などで事例検討があると、先輩方からしつこく問われるのは、うまく「ケアプラン」を立てて実行したか、実際に実施されるのか、個人的には不安に感じている。

「日本周辺」で米軍が介入する紛争が起これば、日本は攻撃されていなくても、米軍支援で共同作戦に入ることを合意した。自衛隊が物資輸送で海外に出っていくほか、港湾や空港、病院を提供します。それを具体化した参戦法案というべきものが国会に提出されている「周辺事態法案」です。

産業廃棄物処理場などに加え、電子部品の洗浄剤などによる汚染が、最近次々と表面化しています。

## 届出医療の活用と留意点(改訂版)

●●● 医療機関の未来を切り拓くために ●●●

### ◆本の概要(病院でも診療所でもご利用できる内容です)

1. 「届出医療」活用による医療整備のすすめ
2. 届出にあたっての計算式
3. 「入院外の届出医療の具体的内容」「入院の届出医療の具体的内容」「入院時食事療養」
4. 医療監視要綱を参考資料で添付
5. その他

### ◆本の体裁と斡旋価格

■書籍名	「届出医療の活用と留意点」 (1998年7月改訂版)
■体裁	B5版、約500頁(旧版より130頁増加)
■発行予定日	8月上旬
■定価	4,000円
●会員特別価格	3,000円(送料込み)

お申し込み・お問い合わせは保険医協会まで  
FAX076(231)5156 / TEL076(222)5373

## 不良債権

金融機関の基準では、元利返済が三カ月以上滞っている貸付金などのこと。

大蔵省は、銀行の債権を正常(Ⅰ分類)、回収注意(Ⅱ分類)、回収懸念(Ⅲ分類)、回収不能(Ⅳ分類)の四段階に分け、Ⅱ(Ⅳ分類)を「不良債権」として扱います。しかしⅡ分類の債務者には「業況が低調」な赤字の中小企業が多く含まれており、一律に不良債権とするには無理があります。

## ウインブルドン現象

市場開放の結果、外資企業が参入し、国内資本の企業が淘汰される現象。

ウインブルドンで行われる全英オープンテニス大会で、英国以外の外国人の参加を認められた。選手はほとんどが外国人になってしまったことからか、金銭大改革(ビッグバン)で、日本の金融機関が欧米資本の金融機関に吸収・合併され、淘汰されるのではないかと

## 新ガイドライン

昨年九月に日米両政府が合意した「日米防衛協力のための指針」のこと。

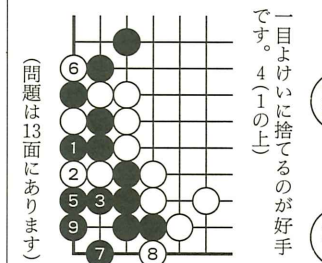
「日本周辺」で米軍が介入する紛争が起これば、日本は攻撃されていなくても、米軍支援で共同作戦に入ることを合意した。自衛隊が物資輸送で海外に出っていくほか、港湾や空港、病院を提供します。それを具体化した参戦法案というべきものが国会に提出されている「周辺事態法案」です。

## 地下水汚染

産業廃棄物処理場などに加え、電子部品の洗浄剤などによる汚染が、最近次々と表面化しています。

東芝・愛知工場の敷地内の地下水から環境基準値の約一万六千倍の発がん性物質トリクロロエチレンを検出。松下電器グループの大阪、北海道千歳、徳島の工場内地下水からも最大九千四百倍のテトラクロロエチレンなどが検出されました。

## 囲碁解



(問題は13面にあります)

## 13石がいの答え

- ①右上のテント②左下の木
- ③溝 ④中央下の岩
- ⑤左上の水しぶき ⑥釣竿の柄
- ⑦ゴムボートの編模様





無痛治療が今後の課題と船本長一朗先生(前列左)

# 船本長一朗

先生の巻

## ふなもと歯科医院

河北郡内灘町大根布1の101

# おねおねおしほす

79

今回の「おねおしほす」は、河北郡内灘町大根布で開業の船本長一朗先生(ふなもと歯科医院)をお訪ねしました。  
(取材/北山吉明・金沢市・北山クリニック)

## バリアフリーと プライベートに配慮

早速ですが、先生の経歴についてひとこと。  
【船本】地元の出身です。松本歯科大学卒業後、京大、金沢医科大学の歯科口腔外科を経て、一九九六年四月に開業しました。

「医院を拝見しますと随分明るくて待合室なども素敵ですね。きつといろいろな工夫なさったことがおありでしょうね。お聞かせ下さい。」  
【船本】工夫したことはないくつかあります。まず診療所をバリアフリーにと考え、玄関や廊下の段差をなくしました。次にプライベートを守るため診察台の間をパネルで区切り、患者さんが個室で治療を受けるように配慮しました。パネルの壁に絵を掛け、窓際に花を置き、換気や暖房、BGMにも気をつかいました。

## 歯科用レーザーが 患者さんに好評

【船本】子どもが大きくなると、開業されての感想はいかがですか。

【船本】知らないことへの恐怖ですね。それを取り除くために患者さんに良く説明します。それでも怖い人や子どもには、手鏡を持たせて自分の治療を見せながら説明をしながら実践に見てもらおうと、患者さんは安心するようです。

【船本】知らないことへの恐怖ですね。それを取り除くために患者さんに良く説明します。それでも怖い人や子どもには、手鏡を持たせて自分の治療を見せながら説明をしながら実践に見てもらおうと、患者さんは安心するようです。

【船本】毎朝十五分のミーティングと週一回、スタッフの勉強会をしています。

【船本】上下関係がないフランクな姿勢が良い。何よりも情報が早いことがいいですね。

【船本】上下関係がないフランクな姿勢が良い。何よりも情報が早いことがいいですね。



バリアフリーに気を配られたふなもと歯科医院

## 53回目の夏を前に 核保有が八カ国に 使用する危険高まる

インド、パキスタン両国は事実上八カ国に核保有宣言で、核保有国は減るどころか、増えてきました。  
核保有国の最初の核実験の実施年を追ってみると次のとおり。

- ▼米 国 一九四五年
- ▼旧ソ連 一九四九年
- ▼英 国 一九五二年
- ▼仏 国 一九六〇年
- ▼中 国 一九六四年
- ▼インド 一九七四年
- ▼パキスタン 今年

このほか、イスラエルも一九六〇年代から開発を始め、すでに核を保有していると思われる。核保有は、広島型原爆の約四分の一の威力を持つといわれます。昨年、実験配備されました。

【船本】体を動かし、暴飲暴食しない。スポーツはバドミントンとゴルフをしています。(ちなみに船本先生のバドミントン歴は長年、数々の大会で優勝されています)



(連合通信)

## スタッフとともに 週一回の勉強会

【船本】とにかく歯磨きです。食後は必ず、それ以外でも頻回に、寝る前の歯磨きをしています。

【船本】とにかく歯磨きです。食後は必ず、それ以外でも頻回に、寝る前の歯磨きをしています。

【船本】上下関係がないフランクな姿勢が良い。何よりも情報が早いことがいいですね。

【船本】上下関係がないフランクな姿勢が良い。何よりも情報が早いことがいいですね。

# PEGについて

## 《補遺その2》

# 経皮内視鏡的胃瘻造設術(PEG)

胃に穴を開けてまで生きる必要はない、  
なんて言わないで! (前号のつづき)

小川 滋彦 (金沢市・内科)

こんなに長い手紙を書いたことはラブ・レターでも、ない。経皮内視鏡的胃瘻造設術(PEG)への思いを綴ったI先生への手紙は続く。

I先生ご机下  
前略

先日も申し上げましたように、経皮内視鏡的胃瘻造設術(PEG)に関する問題は、日本の医療の歪んだ点を写し出してくれる鏡だと思っています。すなわち、本邦においてPEGが普及しない理由を挙げてみると、いくつか見えてくるがあります。

## ■PEGが普及しない理由 ～開業医の問題

### (1)胃に穴を開けてまで長生きする必要はない!

次に、いよいよ開業医の問題に触れたいと思います。各地の医師会に招かれて何度かPEGの話をしてもらったのですが、必ずある根強い意見として「口からものが食べられなくなったら寿命なのだから、何も胃に穴を開けてまで・・・」という考え方があります。おそらく、超高齢者を想定しておっしゃっているのではないかと思います。この考えは随分家族にも影響を与えます。浴風会病院内科の横内正利先生が「高齢者の末期」には3つあるとして、おもしろいことを言っていました。すなわち、「高齢者の末期」には①生命の末期、②老化の末期、③みなし末期、があり、①は癌などの病気そのものによる末期で若い人と同様に考えればよい、②は老衰のような状態をいうのでしょうか、問題は③の「みなし末期」で、自ら食べようとしないうちは「末期だとみなし」て、栄養療法を打ち切ってしまう考え方で、北欧に寝たきり患者が少ないのはこのせいだそうです。しかし、高度先進医療に慣らされた日本人にこの考え方は受け入れられるのでしょうか?

少しずつ衰弱していくジイさんを、同居しているお嫁さんと看取っていくつもりで訪問診療していたとしても、遠方から親戚や娘が訪ねてきて「父さんを見殺しにするの?」などと言おうものなら、家族会議で「やっぱり病院に連れて行こう」ということになり、そうなればその

家族にとって「口からものが食べられなくなったら寿命なのだから、口から食べさせてあげなければかわいそう」などとうそぶいている開業医の存在など、たちまち吹き飛んでしまうのであります。救急病院の医師は言うでしょう。「なんでこんなになるまで放っておいたのか!」と。そしてジイさんは中心静脈栄養で見違えるように元気になり、「やっぱり病院の先生はエライ!」と感謝されるのであります。最近、ぼくもようやく分かったのですが、「ワシはもう年やさけ、いつ死んでもいいんや。入院なんてしたくない」と言っているお年寄りの言葉は鵜呑みにはいけない、彼らは社交辞令としてそう言っているだけで、本当は絶対に死にたくないと思っている。事実、入院をあんなに嫌がっていたのに、治療して元気になって退院していったお年寄りは、どんな超高齢者でも、家族も本人もとても喜んでくれた例を昔の済生会病院でいっぱい見てきましたよ。老人医療に本当に取り組んでいこうと思ったら、「尊厳死」などと軽々しく言うべきではないし、ましてや他人の親に「尊厳死」を押し付けるべきではない。

福岡でALS(筋萎縮性側索硬化症)の会に出席して「嚥下障害」という事象に取り組んでいるドクターやナースの姿を見たら、チューブ栄養は可愛そうで「尊厳のない生である」などというのは、障害者への差別、人権侵害ではないか!と息巻く私めでありました。

### (2)1日1本の点滴のトリック

さて、開業医にはもうひとつ、点滴に通うという手があります。確かに高齢者には1本の点滴が起死回生になることもままありますので、往診で点滴することをとやかく言うつもりはありませんが、それが栄養療法として毎日行われた場合には、よほどキチッとした考えの上でなされなければ問題があります。I先生は「毎日点滴をしに来て下さい」とせがまれたら、行かれるのでしょうか?I先生はムンテラがしっかりしていらっしゃるのでそんなことはしないと存じますが、何となく成り行きで、結果としてそうってしまったという話はよく聞きます。私はまだ経験が浅いのでどうなるか、あまり自信はありませんが、私見を述べさせていただきます

ますと、1日1本の点滴だけであれば栄養療法としては不十分ですから、ゆっくりと死を迎えます。「毎日先生はこれだけやってくれたのだから仕方ない」という免罪符になる可能性はありますが、基本的には前述の「みなし末期」を婉曲に採用したことになっているという意識は、医者本人にもないのではないのでしょうか?

病院医療とのギャップを埋めるためには、というか、病院医療に馬鹿にされないためには、何となく成り行きで点滴をしてしまうのではなく、予後はどうなのか、最期はどうなるのか、本当に家族はそれを望んでいるのか、たとえば胃瘻や中心静脈栄養という栄養管理の方法を採用すれば生き長らえるという情報も与えた上で、「1本の点滴」を採用すべきだと思います(こんな青臭いことが言えるのは経験不足だからだよ、と笑われてしまいそうです)。

## ■やっぱりPEGがいい!

というわけで、PEGが在宅医療にはいいんですよ、と結局、手前味噌なのですが、たとえば栄養管理がしっかりしていれば、褥創や各種感染症に対する抵抗力が備わります。チューブが鼻から入っていたら、食事がむせて食べられないから可愛そうでチューブ栄養を中止したということが最近よく話題になっていますが、PEGなら口はフリーなので経口摂取と経腸栄養の併用が可能です。生命維持に必要な最低限の栄養は確保しながら、嚥下訓練も可能なので、そのうち経口摂取が上手になってPEGが必要なくなる人もいますが、そんな場合はチューブを抜いてやれば、数日で穴は閉じて跡形もなくなってしまう。先生もご存じのように、PEGは管理が非常に楽ですので、現在2件訪問していますが、月に2回の訪問診療で十分です。

私が今やりたいと思っていることは、病院医療を変えていきたい、開業医を変えていきたい、そしてその接点はまさにPEGであろうと仮説を立てているのであります。もしかすると、PEGの問題はホスピスと似ていて、医者の方から出てくるのを待っているのはダメで、そういったニーズは一般市民から出てくるべきものなのかもしれません。市民フォーラムやりた

いい!  
本日は長時間、私の戯言にお付き合い頂き、本当にありがとうございました。随分、過激に述べて参りましたが、ご心配なく!秋の講演会ではオーソドックスに、ジェントルマンでやります。

最後になりましたが、先生のご健康と益々のご活躍をお祈り申し上げます。 草々

連載は予定を大幅にオーバーしてしまいましたが、これで言い残したことは何もありません。10月にPEGの講演会をやらせていただくことになりました。皆様のご批判を賜りたいと存じます。ぜひ、ご参加下さい。

# 医師とコ・メディカルのための講演会

ご案内

## ●PEG(経皮内視鏡的胃瘻造設術)について

小川医院副院長 小川 滋彦先生

## ●PEGの瘻孔管理

北里大学東病院看護部主任看護婦(ETナース)  
松原 康美先生

経皮内視鏡的胃瘻造設術(PEG)は、自発的な経口摂取ができない患者さんの栄養管理の手段として、その簡便性・安全性・経済性から、今後、中心静脈栄養法や経鼻胃管法にとって代わるものと考えられています。

今回の講演会では、石川保険医新聞の連載でおなじみの小川滋彦先生と、胃瘻管理のスペシャリストとして活躍中のETナース 松原康美先生を迎え、「PEGによる栄養管理」に関するあらゆる疑問にお答えする予定です。

在宅医療を志す医師やナースのみならず、病院や老人保健施設、特別養護老人ホームなどで、チューブ栄養にかかわるすべての方々のご参加をおすすめします。

■とき：10月24日(土)午後6時半～9時 ■ところ：金沢都ホテル7階「鳳凰の間」

■主催：石川県保険医協会 TEL076-222-5373 FAX076-231-5156



あけぼの会 北陸支部

# 乳がんを乗り越えて 希望を分かち合うために

あけぼの会 北陸支部長 今村 桂子

あけぼの会 北陸支部

〒924-0865 松任市倉光7丁目46 今本方  
☎ 076(275)6248

## “会”でもらった 勇気と元気

あけぼの会は二十年前に創立の乳がん体験者の会で、北陸支部(会員数六十人)は一九九五年にできました。

私は、あけぼの会に入会してやっと発見したことがあります。それは、本当は自分が病気や乳房を失った

ことにとっても傷ついていたという事です。それまでは再発や辛い治療の三年間を乗り越えて、いつでも前向きに病気と取り組んで来たつもりで、家族にも「元気で明るいお母さん」をしていました。

## 自分に素直に なることから

でも、北陸支部設立記念講演会に「ちよっとお勉強をしてこよう」ぐらいの軽い気持ちで参加したのに、同じ体験をした人の話を聞き、多くの体験者とともに

入会し、親睦会などに参加して、今度は「自分の話」をすることがこんな

に心を楽にしてくれるのだと分かりました。そこで一九九六年に支部長を引き受けた時から、二カ月に一度の「おしゃべり・ひーりんぐ」の集いを開催するのになりました。

まず、無料で借りられる会場探しから始めたのですが、ここでまた私は、自分の病気について初対面の人に話そうとすると泣きたく

なることを発見しました。そんな風に自分の気持ちに気がついてようやく、それを乗り越えられるのだそうです。自分の気持ちを素直に話してみると、同情されるのが嫌だとか、ちよっとした言葉に傷ついたり、

乳がんと言えない、書けない、無理をして元気そうにしている、再発が心配でとても不安など、それまで経験したことのない感情が

次々出てきて、自分自身がびっくりしました。スタートしたころは、とにかく集まって話をするのしかできなくて、暗中模索でしたが、現在は「ピア・カウンセリング」の原則と方法を取り入れていま

す。それは、発言をするのには自由であること、会では話されたことは秘密を守る、アドバイスは「私も型」(自分の体験はどうだったかという話をする)だけ、人のやり方を押し付けられないことです。

顧問医(NTT金沢病院の谷屋隆雄先生)がいつも参加して下さるので、医学的な質問もできます。

毎回参加している病気を乗り越えてきた会員(乳がんの場合、再発の危険性が

低くなる)も参加して下さるので、医学的な質問もできます。

また、一般の体験者にも参加して欲しくて、各新聞社に手紙を出し、病院にポ

ストを郵送しました。ポストターを貼ってもらえない病院もありましたが(心配で、送付先の病院を見て回ったのです)、継続して活動していくうちに一般の参加が増えてきています。

中には、能登や富山から「患者さんに勧めるために何をしているのか確かめに来ました」という看護婦さんも数人いて、とても感謝しました。



谷屋顧問も出席して開かれる「おしゃべりひーりんぐの集い」

## 口腔ケア講演会のご案内

口腔ケアはいかにあるべきか

—口腔の健康を維持するための実践的予防法—

テーマ  
講師  
講と  
ところ  
参加対象  
参加費

神奈川県茅ヶ崎市開業 黒岩 恭子氏

9月27日(日) 午前9時~正午

ホリデイ・イン金沢 2階クリスタルルーム (電話 223-1111)

歯科医師、歯科医院スタッフ、保健福祉関係者

会員=1,000円 会員医療機関スタッフ=1,000円

非会員=5,000円 非会員医療機関スタッフ=2,000円

保健福祉関係者=2,000円

参加申し込みは協会までお電話で ☎076-222-5373

## 富山・福井にも 活動を広げたい

北陸支部では年一回、金沢で顧問医による講演会もしています。富山や福井にもそれぞれ顧問医がいて、すべてボランティアで応援してくださるので、富山と福井でも「おしゃべりひー

## 体験者として 外への呼びかけも

あけぼの会(全国に三十七支部、会員数三千五百人)は、体験者だから言えることを外に向けて発信し

りんぐ」を開催するのが今後の課題です(私自身の課題は、いつまで情熱を失わずに会を続けていけるかです)。さらに北陸支部としては、検診にマンモグラフィを導入することを自治体に要望して、金沢大学附属病院のひまわり会と共に準備を進めています。石川県内がん患者の会の連絡



毎年4月に開かれるあけぼの会北陸支部の講演会  
前列左から2番目が谷屋隆雄顧問(NTT金沢病院外科)、3番目が笠原善郎顧問(福井済生会病院外科)、前列右から2番目が筆者

## 乳がんは自分で見つけられます

毎月1回、自己検診を助行すれば、自分で早期発見できるがんです。決して手遅れにならないように、異常に気づいたら、すぐ専門医(外科)にみてもらいましょう。



母の日に全国一斉に街頭で配付する自己検診呼びかけのステッカー

検診の方法 ●生理のおとろひ日ごろ ●お風呂で体をあらうとき ●4本の指をそろえて上から下へまんべんなく ●つまんではいけません ●しりのようなものはありませんか ●乳瘤からの分泌物にも注意しましょう。

シールです。はがして目につくところへ貼ってください。

# 栗野先生のぶらり石川

—その4—

## 門前町をぶらり

### 古いものと新しいもの 自然美と造形美が調和

栗野 利雄 (金沢市・内科)

六月二十五日、夜来の豪雨を逃れて、杉野事務局員とともに正午過ぎに金沢を発ち、能登門前町にぶらり着いたのが午後二時ごろであった。



ビューサンセットからの絶景



威容を誇るビューサンセット

米国人で世界的天文学者にして親日家パーシバル・ローエルがこよなく愛した「ノ・ト」。その記念碑が立つ内浦の穴水町が能登の裏玄関(南口)ならば、歴史の古さからいえばさしあたり外浦の表玄関(北口)は門前町である。

地形上、門前町は古代、大陸(渤海国)と交易した形跡があり、新文物の輸入の窓口となった。江戸時代から明治時代まで北前船の

往来があり、その寄港地として栄え、それを象徴するのが曹洞宗大本山総持寺祖院で、元亨元年(一一三二年)、瑩山紹理和尚の開山である。



緑美しい総持寺祖院

かつての全盛期に七堂伽藍がそびえ立った境内は、あたかも曼陀羅絵図のごとく輝き、全山の威容と人間の信心が四隣を圧した。しかし、明治三十三年の大火に遭い、今は北陸最大の曹洞坐禅の誇りをとどめるのみ。被災後、本寺は横浜市鶴見に移転し、残った本来の総持寺祖院は坐禅道場のメッカとして復活した。

さて、この総持寺より車で五、六分走ると「ビュー・サンセットホテル」に着く。小高い丘陵地より日本海を一望し、風光明媚な日本海に突き出た鹿磯港も視野に入れた湾岸美を湛え、昔の城郭をなぞる外観

が人目を惹く曼陀羅模様。隣接して「門前じんのびの湯」がある。天然のラドン温泉が湧く露天風呂付入浴施設である。折から梅雨空を割って、雲間から陽光が洩れ、下界は牧歌的能登情景をかもしだす。梅雨のむせび声を聞きながら、ホテルのレストランで昼食をとった後、露天風呂に老骨を沈め、俗塵を洗う。

何時とは知らず悠久の時間が流れる。山霧に潤んだ水や林や山が水墨画のように溶け合う一瞬である。旅情が湧き青春がよみかえる。時に一句あり「老鷲の一声高く梅雨来る」。猿山灯台自然道の雪割草の自生地も見ごろを過ぎて娑婆捨て峠の名もおぼろである。峨山道は中世からの心の道(門前総持寺・羽咋永光寺)片道十三里を峨山禅師が毎日二寺かけもちで一日で往復した修行道。今日、僧俗共々その正月命日には、一日かけて歩く名僧を偲ぶ行事がある。

美しい琴ヶ浜は歩くとき砂の音がする。日本海の荒浪が吠え、砂がすすり泣くロマンの半島「ノ・ト」。



露天風呂のあるじんのびの湯



体験入浴



じんのびの湯の受付はとても親切

## 韓国事情見て歩き 第3話 空港(コンハン)での出迎え(マジュン)



有川功ドクターの  
韓国訪問記  
(24回シリーズ)

ゲートを出ると、控えるを出ると広い駐車場がある。そこまで、スライドや資料の詰まった大きなパン二つを李在甲先生(翰林医科大学付属江南聖心病院再活医学科理学療法室室長)と大韓デーピング治療学会事務局長)と細面のしなやかな趙有美嬢(ソウル・現代病院理学療法室勤務、学会事務局員)の出迎えを受けた。お一人とも本年一月の釜山三日間セミナー以来のオレガンマニムニダ(久しぶりです)。昔は空港内で、すでに強力なニンニクのおかげで満ち、知人と会って話をすると、さほど接近しなくてもまともなニンニク臭が襲ってきたが、最近では全然、感じない。私が慣れてしまったのだろうか。最近ではどうもおいおいの強くないニンニクを使っているようだ。

一九六七年にマニラのサンラザロ熱帯病研究所、サントトマス大病院、国立整形外科病院を訪れていた時、ウェイ・グウウ・ホテルのバーで偶然知り合った人気歌手、ニツク・バルボーナが詩的にいろいろ語ってくれた。その中に、世界の各空港に特有の香りにおいがある、面白く話してくれた。彼は東京空港で機外に出てタバコを踏むと、醤油の香りを感じると言っていた。今でも外人は日本の空港でそんな風を感じているのだろうか。

李在甲先生の生活感溢れる自動車で、早速にセミナーの会場である江南聖心病院(カンナム・ソニンシム・ビョンウオン)に向かった。道路脇の並木の緑が清々しい。一般に韓国の緑は台湾や日本のように濃くはなく、淡くて明るい草緑(チヨロク・セク)である。



ソウル金浦空港からソウル市街へのアクセス道路

# 石川県医事文化史跡めぐり

<39>

## 医史跡めぐり展開の足掛かり

### 医家門人帳

多留淳文 (日本医事学会評議員 金沢市・内科)

変な言い方だが、石川県医事文化史跡は必ずしも石川県内にあるとは限らない。その良い例が門人帳(門人録・姓名録など)である。地元で資料が残っていないと、門人帳を足掛かりに、史跡めぐりを新しく展開できることがある。

今まで原本の所在が不明とされていた幻の門人帳『荻野元凱門下姓名録』の一部が最近見付かり、コピーを入手したので、披露しよう(写真)。

荻野元凱(一七三七—一八〇六)は、加賀金沢出身で、朝廷の典医となった名医である。吐方と刺絡を広めた漢蘭折衷医として名高い。門人には石川(加賀能登)が多い。因みに五名家の門人帳記載にみられる門人数(カッコ内)と石川出身者数を記すと、華岡青洲(金沢)、明石元碩(同)、

元凱五〇(九一六)、小吉岡文介(同)、佐々芸石玄瑞四六(五四〇)、庵(同)、黒川元恒緒方洪庵二八(六三七)、(同)、清水建次郎(能登吉益東洞二(五八二))、穴水、梅野源丞(能登七尾)、松本見立(金沢)、北川柳慶(能登乙ケ崎)、宮崎和兵衛(能登一宮)、小山文竜(金沢)、早水恭安(大聖寺)、田中健治(同)、松野文哉(能登徳丸)、島田元寿(金沢)、明石元仙(同)、原田玄丈(同)、大橋桂庵、武谷多福(加賀高松)、高倉文徳(金沢)、二木順孝(同)、伏田元亨(同)、島倉刑部(同)、森田萩亭(松任)、土岐安恵(金沢)、大西専斎(同)、徳田雲庵(小松)、中西良吉(能登鈴屋)。

この内、清水健次郎は寛政十二年(一八〇〇)入門、本紙三一〇号、清水賢末博士の曾祖父賢安であることにお気づきであらうか。

## サイコロジカル・ショート・ショート

マインドコントロール編(その38)

### カラオケ名人

大石ひろし

ゴルフの帰りだった。Yが横に乗り、私の運転する車は高速道路に入った。

「カラオケの練習、してもいいかな」

Yはポケットからカセットテープを取り出した。

片面はカラオケ練習用の演奏曲で、もう一面は、同じ伴奏でプロ歌手が歌っているものらしい。彼は歌い出した。演歌であった。

声量はある。毎晩練習したというだけあって節回しもいい。しかし、なんとなく変だ。

「おい、ちょっと伴奏と合わないのじゃないか」

「いや、こりゃ難しい歌なんや」

以前より、Yは確かにうまくなった。しかし、親戚の結婚式で歌ったとき、歌が終わっても伴奏が続いていたという前科がある。私は心配しながら聞いていた。

まもなく歌が終わった。熱演には感情がこもっていた。

「うまいもんやね」

私は称賛した。

やがて演奏だけのテープが終わり、ガチャッと音がして裏面に切り替わった。そして、さっきと同じ

「……」

Yが静かになった。そして、しばらく歌を聞いていたが、やがてつぶやいた。

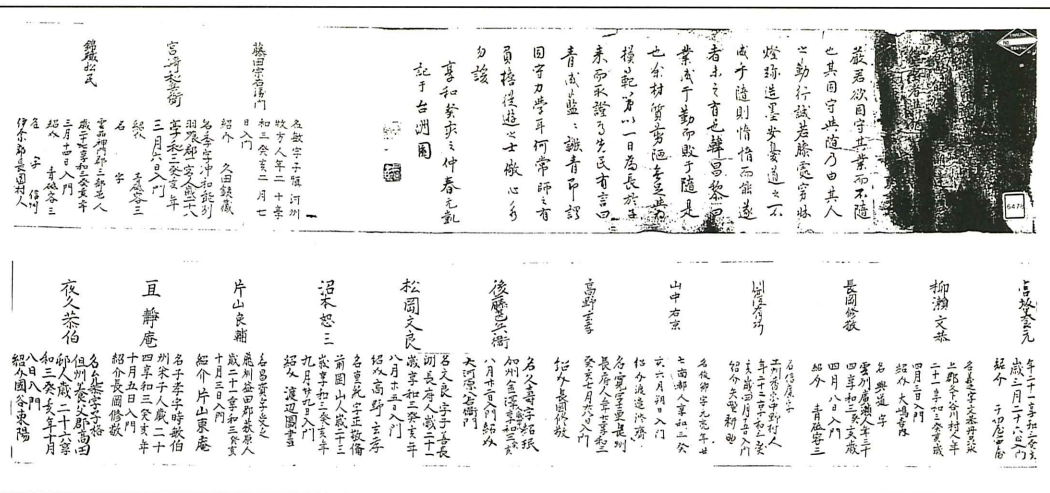
「ありや、わしや違う歌を歌ってた……」

医者の理想は、仕事は一流、生活は二流、趣味は三流と彼はいつも言っていた。診療のウサバらしながら伴奏なんかどうでも良いと思っているに違いない。

やっぱり、Yは立派な「カラオケ名人」である。

### 事務局休務のご案内

八月十三日(木)～八月十五日(土)は事務局を休務致します。ご了承下さい。



最近見付かった荻野元凱門人帳(原本)の巻頭  
順天堂大学山崎文庫蔵、横長、11×54cm

### 未入会の先生へ

## 保険医協会にぜひご入会下さい!

保険医協会は  
国民医療の充実と  
保険医の生活を守ります。

今回は保険医協会未入会の先生方にも  
保険医新聞をお届けします。  
この機会にぜひ入会をご検討ください。



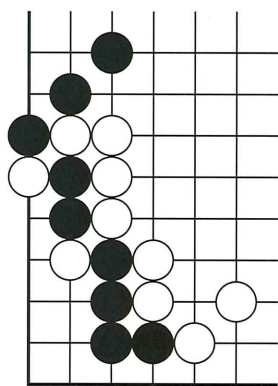
### 入会の方法は

お電話または同封の入会申込ハガキに必要事項を記入のうえ、ご返送ください。

- ◎会費(月額)
  - ・開業医 4,500円
  - ・勤務医 3,800円

※3カ月ごとに銀行口座から引き落としさせていただきます。
- ◎入会金 なし
- ◎連絡先  
〒920-0902  
金沢市尾張町1丁目9番11号  
(尾張町レジデンス2F)  
石川県保険医協会  
☎(076) 2 2 2 - 5 3 7 3

### 碁



■出題者  
七段 向井富治(金沢市・内科)  
黒番です。何とか生きて下さい。

(解答は8面にあります)

# エヴェレストの山を撮る



「写真説明」 ホテルエベレストビュー(3,880米)の窓に鏡像として写ったネパールの山々。(画面の左寄りにある双耳峰が世界第4位(8,511米)のローツェその右に流れる白雲の隣が世界一高いエヴェレスト(8,848米)、画面の右端の白い山がヌツェ(7,879米)(一九九七年十二月二十八日撮影)

## 我が願い

高橋サブロー  
(金沢市耳鼻咽喉科)

ネパールにビュー・ホテルを  
宮原さんが建ててから久しい  
富士山よりも更に高い  
3880米の雲の上に

ホテルの部屋には  
ガラス張りの広い窓が  
その窓枠の中には  
チヨモランマの右手に

ローツェの秀峰までが  
また部屋の中には  
腰掛けとテーブルまでが  
ちゃんと用意されている  
窓の外にテラスも見える

ああ 僕は

このホテルに辿り着いたら  
この部屋で熱い紅茶を飲む

ああ 僕は

この まどへから  
この テラスから  
このチヨモランマを  
自分の眼で確かめる

そして 僕は

繰り返して 言わない  
この「鳥」の写真を  
この「風」の写真を  
この「神」の写真を  
撮りたくて 堪らない

「鳥は この地域に  
留まることを知らない  
「風は この地域に  
留まることを知らない

なのに「神」は  
翔ばず 吹かず  
地球の果てから  
全ての 人から  
崇められている

天国に持って行けるものなら  
地球の土産に持たせて下さい  
チヨモランマを撮った写真を  
ポータレスの地球上の一点を。  
(一九九六年 十二月二十九日前九時)

「筆」日本山岳会石川支部五十年記念誌(巻)  
掲載(註)世界で一番高い山の名はエヴェ  
レストとして知られている。この山は、中国語  
では「珠穆朗瑪(チヨモランマ)峰」(チベット  
語では「チモランマ」(女神の意)の他、  
「チヤモランマ」(鳥の意)、「ジヨモランマ  
(風の意)」、またネパール語で「サガルマ  
タリ」とも呼ばれる(深田久弥著「ヒマラヤ  
山と人」より)。(日本山岳会委員番号三三九九)

## 岩室の滝

勝木 育夫(小松市・耳鼻咽喉科)



富山県立山町の谷口から少し入ったところにある。滝の高さは20メートル  
余りだが、両岸は40メートルもある岸壁で、姿がよい。滝は次第に虫谷川を後  
退してきたもので、富山県の天然記念物に指定されている。すぐ近くには大観  
峰(標高325メートル)があって眺めもよいところである。

## 南極越冬あれこれ

—昭和基地かいわい—

小山 文誉(公立鶴来総合病院外科)



オングル島沖合の冰山群を望む



南極大陸を望み小高い丘に立つカラフト犬の慰霊碑



昭和基地晩秋

昭和基地は南緯六十九度、東経三十九度に位置し、リュット・ホルム  
湾東岸の大陸氷縁の沖合四島の東オングル島にある。昭和三十二年、  
国際地球観測年の一環として第二次南極観測隊により開設された。宗谷、  
オビ号、タロ・シロのカラフト犬が話題になったところである。  
基地の気温は比較的暖かく、風もそれほど強くない。冬は薄く雪を  
かぶり、夏は露となる。部「ケ」も生え、近くの島にはペンギンも訪れる。  
オーロラ活動が活発なところで、晴天の日には毎晩オーロラが観測で  
きる。私は四カ月間昭和基地で過ごしたが、開設後二十五年を経て設  
備的には進歩したとはいえ、遠く極寒の地での生活は予想以上の厳し  
さであった。